

# 文化振興計画 事業評価シート

事業名		入江泰吉記念写真賞・ なら PHOTO CONTEST		担当課 施設名	( 文化振興課 )	
総合計画 該当項目	章	第2章	教育・歴史・文化	文化振興計画 該当項目	(18) -①	
	基本施策	2-05	文化振興			
	施策	2-05-01	文化の振興			
実施形態	単発・継続	事業開始年	平成26年度	実施回数	1	
日時	通年			会場	入江泰吉記念奈良市写真美術館他	
目的	「日本人の心のふるさと」と言われる奈良大和路を約半世紀にわたって撮り続け、大和の景観を心象風景としてとらえ続けてきた写真家・入江泰吉の文化・芸術への功績を記念し、奈良大和路から日本文化の美と心を発信するとともに、歴史的景観を後世へ守り伝える。					
内容	入江泰吉記念写真賞は「あなたが伝えたい日本の美や心、人々の営み」をテーマに10枚以上30枚以下で構成される組写真を応募し、写真のプロやレベルの高いアマチュアを対象に想定の上作品募集を行った。 ならPHOTO CONTESTは「あなたがみつけた奈良」をテーマに、より多くの方に参加いただけるよう一人5点までの単写真を募集した。					
事業費（円）						
予算	市費 (一般財源 ・指定管理料等)	4,000,000	その他収入 (受益者負担 ・事業収入等)		支出	4,000,000
決算	市費 (一般財源 ・指定管理料等)	4,000,000	その他収入 (受益者負担 ・事業収入等)		支出	4,000,000
事業成果						
アンケート等実施の有無 (アンケート等を実施している場合、回収件数・回収率等を記入)				無		
指標			評価 (10点満点)	評価内容（件数・アンケート内容等、評価の根拠を記入）		
量的 成果	参加者数・参加率の達成度		10	入江泰吉写真賞は154件、ならPHOTO CONTESTは271件の応募があり、十分な参加があったと考えられる。		
	顧客満足度		6	応募数、展覧会の観覧者数から、一定の満足度が得られていると考えられる。		
	市民参画・協働の成果はあったか		10	実行委員会や審査員に市民参画を実現できた。		
質的 成果	質の確保・向上、専門家の関与はなされたか		10	実行委員、審査員に写真関係の専門家等に入っていた。い。		
	ターゲットは適切に絞れたか		8	2つの写真賞を設けることで、ターゲットを絞ることができた。		
総合評価（自動計算）			9			
参加者や協働相手からの意見			(協働者) 第1回目の開催であったが、全国からの応募があり、また応募数も目標に達することができた。 「入江泰吉」と冠した写真賞だが、入江氏の作風にこだわらず、写真芸術や写真業界の発展、魅力の向上につながる審査姿勢を評価する。			
総括	評価年度の状況			改善案・次年度以降の目標		
	4月2日に第1回の表彰式を実施した。その後5月から市役所、観光センターのほか、日本経済新聞大阪本社、東京の奈良まほろば館、橿原市のかしはらナビプラザなどで出張展覧会を開催した。 また実行委員会を開催し、第2回の実施方針を決定し、作品募集の準備を進めた。			受賞作家や受賞作品が一過性のものにならないよう、周知に努めていきたい。第2回目以降は、受賞作品の写真集を製作し、全国展開また世界に向けて発信し、入江泰吉記念写真賞の意義を伝え理解を得ることで入江氏の功績の顕彰と写真業界の発展につなげたい。		